

第3回 情報交換委員会委員会報告書（幼稚園）

1. 日 時 平成23年 1月25日（火） 10:00～11:30

2. 場 所 クリエイトセンター 302号室

3. 出席者 市 P 明瀬委員長 川端副委員長 粟生指導主事
射場会長 高田副会長 佐藤副会長

顧 問 蔭山園長先生

幼稚園 茨木、福井、東、西、北、太田、水尾、天王、玉島、沢池、東雲、郡、庄栄

4. 情報交換

(1)市Pの委員会に出席する役職は決めていますか

- ・情報交換委員会には会長、年少の副会長、年長の副会長と役職は違うが大半の園では年度が始まる際に担当を決めてもらっている。また役員で協議してどの委員会に参加するか決める園もあった。（このテーマは市Pの委員会には毎回同じ人が出なければいけないのかという質問があり意見を聞いた。特に本年は会長交流会もあり情報交換委員会に出席いただいている会長には少し負担があったようだ。）

(2)お別れ会の内容、卒園の記念品の内容・金額について

- ・お別れ会は各園とも色々工夫されており、役員や保護者、先生たちの劇や園児の歌。コーラスやゴスペルのサークル、マジックショーをお願いしたりもされている。ドッジボール大会や親子ゲームを行う園もある。保護者の一人一芸の園ではかなりのプレッシャーがありそうだ。年度の最後の行事のため、これまでの予算残高により内容がグレードアップされるようだ。
- ・記念品の内容は折りたたみ傘や色鉛筆など小学校で使えるものが多く、年少さんにも同額から少しすくない金額で記念品を用意される。文集について手づくりで行うところもあり、児童の写真のDVDを作成するところもある。事前に卒業アルバムの予算を計上している園も多い。

5. 委員長所見

- ・テーマの事前募集では集まらなかったが、当日お聞きするとそれぞれ聞きたいことがあり話はスムーズに進んだ。幼稚園は会費をその年度で使い切り、ほとんどが行事や子どもたちに贈る記念品に使われるため予算の使い方で各役員さんともご苦労されているようだ。各園とも少ない予算で活動されているため市Pでも何か子どもたちのためにやってあげることはないか一度考えてみてはどうか。